

このまちの100年

「福岡」

明治維新後、港町・博多と城下町・福岡が合併。福岡大空襲で大きな被害を受けましたが、戦後の復興計画などで現在へと続く街並みが形成されていきました。



大正期

明治42年竣工の博多駅。翌年には路面電車も乗り入れるようになった



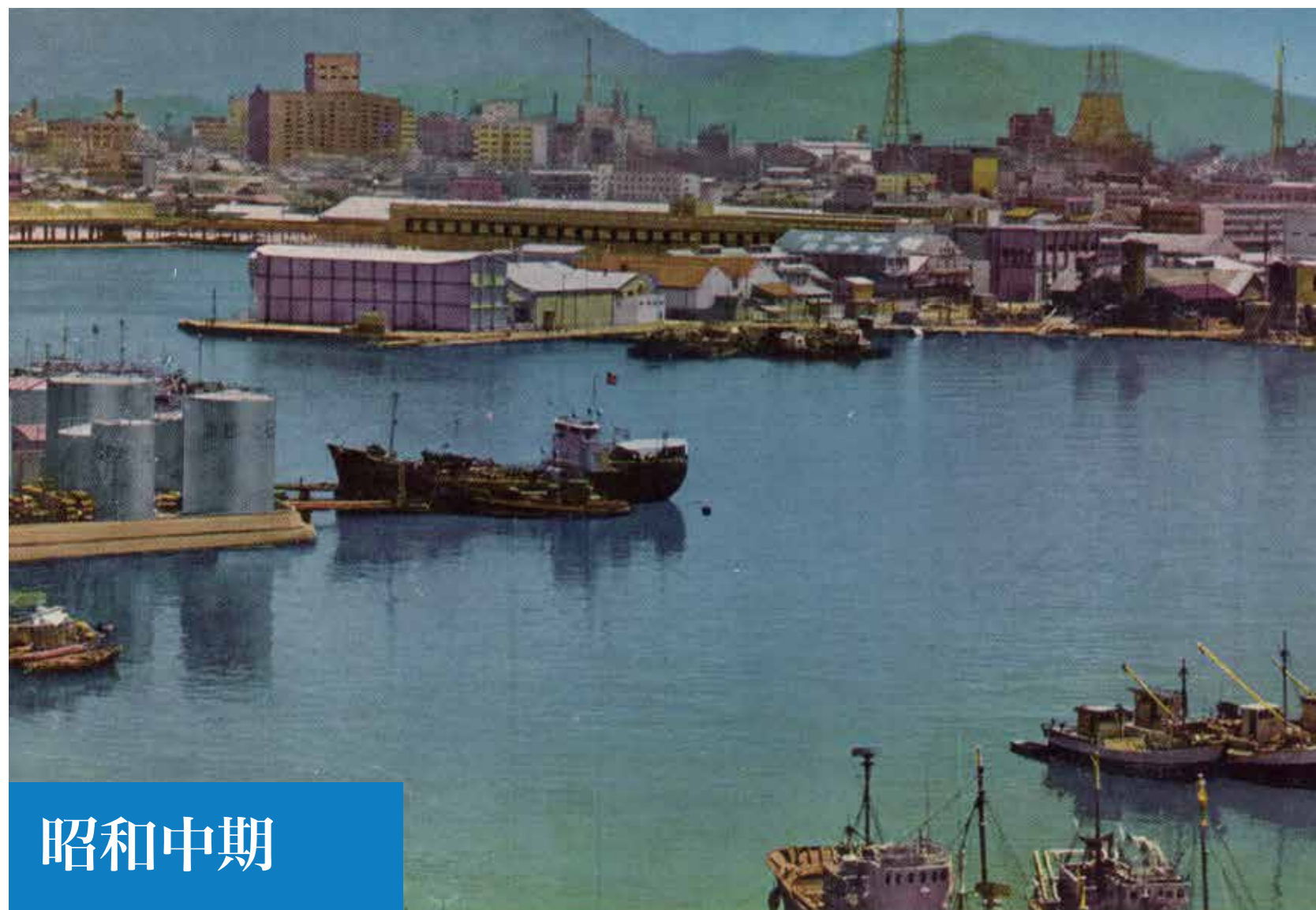
大正期

明治40年に架け替えられた西中島橋。さらに昭和36年に新しい橋に替わっている



昭和前期

天神を南北に貫く渡辺通。路面電車は昭和54年に廃止された



昭和中期

西公園から博多湾(港)と福岡市内を望む



昭和中期

福岡空港。昭和26年、戦後初の民間航空路線が開設された



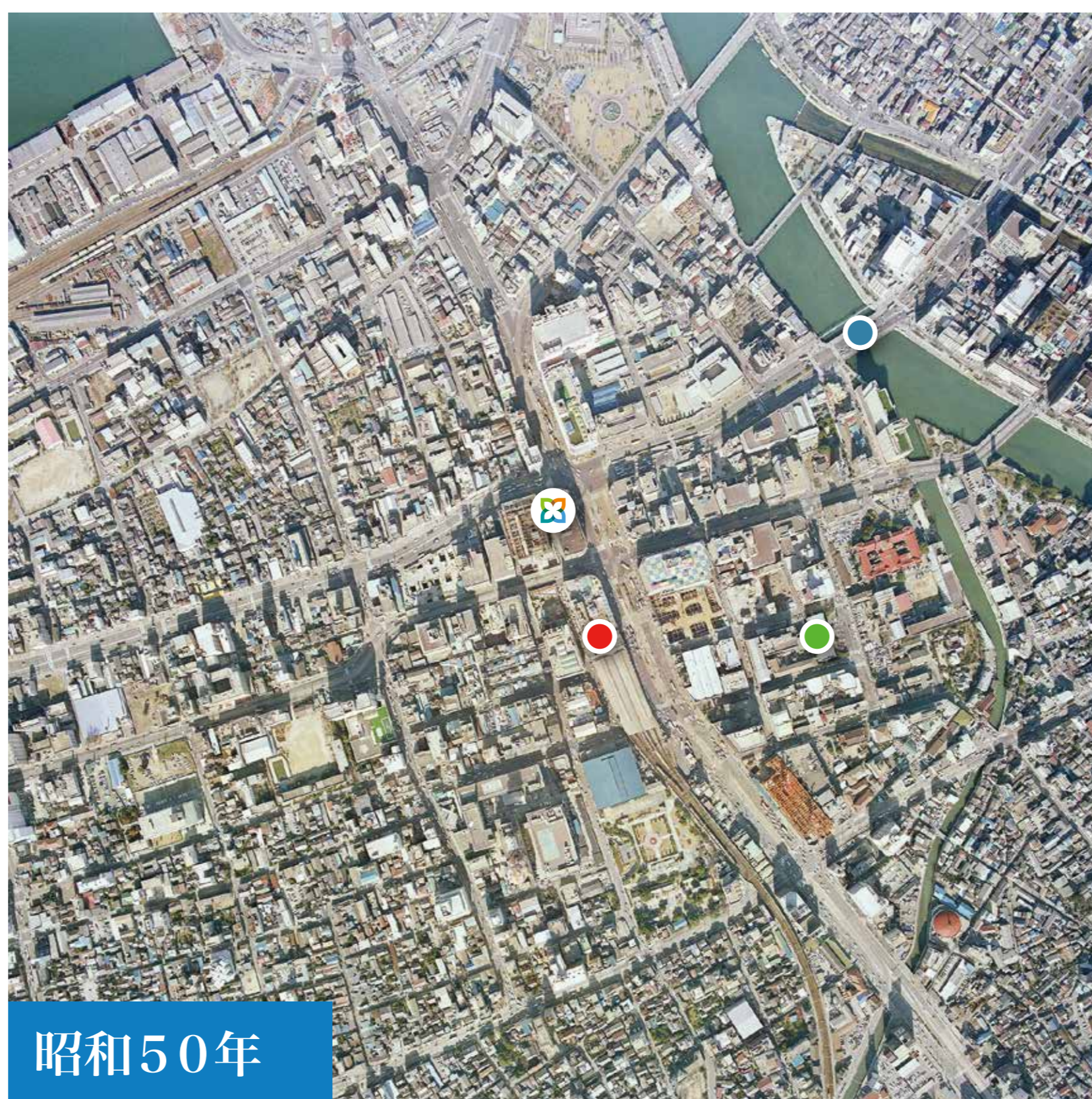
昭和20~30年代

国鉄博多駅は昭和38年に現在地へ移転した。写真は移転前

上空からみた福岡エリア



昭和14年



昭和50年



令和2年

ⓧ : 現在地
● : 西中島橋 ● : 福岡市役所 ● : 九鉄福岡駅/西鉄福岡駅/西鉄福岡(天神)駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」(一部加工)

編集：株式会社コロマチ